

行動障害のある知的障害・発達障害の人を支援する事業者の方へ

発達障害の基本理解と 支援のポイント

～自閉症スペクトラムを中心に～



京都市発達障害者支援センター かがやき

1

この動画の流れ

1. 発達障害とは
2. 自閉症スペクトラムって？
おさらい(小テスト)



2

1. 発達障害とは

3

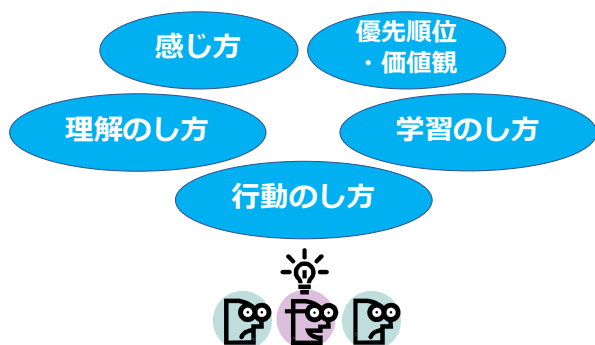
発達障害とは

- **発達の早い時期**から特徴が現れる
多くは先天的、生まれ持ったもの
育て方が原因ではない
- **脳のはたらき方(タイプ)**が違う
心や身体の“病気”ではない
定型発達(多数派)の人にはない強みと弱み
- **生涯にわたって**特徴を持ち続ける
環境との相互作用で、現れ方は変化



4

脳のはたらき方の違い



5

「タイプ」のいろいろ

- 右利き／左利き(手、足、目)
 - 一発勝負「狩猟」型／計画的「農耕」型
 - 「直感」派／「理論」派
 - (スマホで言ったら) iOS / android
- ⇒システムやはたらき方の違いであり、どちらが正しくて、どちらが間違っているというわけではない
- ⇒けれど、**少数派**のほうが困ることが多いかもしれない
- ⇒**社会生活上の支障**が大きいと、「障害」の範疇に

6

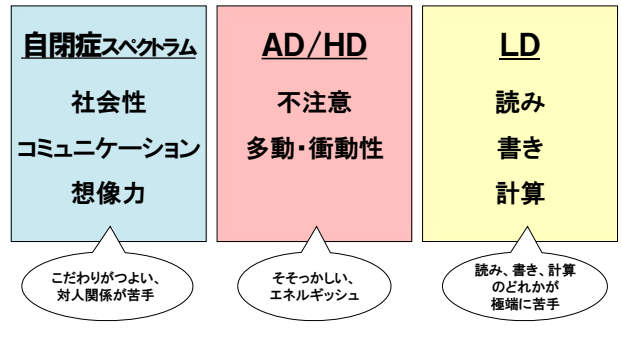
環境との相互作用…たとえば？



その人の特性そのものは変わらないが、
「現れ方」は、周りの環境によって変化しうる

7

主な発達障害の種類



8

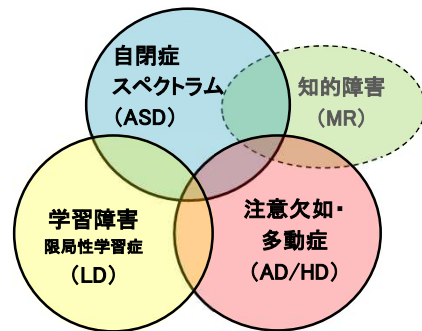
さまざまな「診断名」

疾病分類や診断マニュアルの種類や版によって、
表現・表記のされ方が異なる

自閉症、アスペルガー症候群 その他の広汎性発達障害	=	自閉症スペクトラム 自閉症スペクトラム障害 自閉スペクトラム症
学習障害(LD)	=	限局性学習症
注意欠陥多動性障害(AD/HD)	=	注意欠如・多動性障害 注意欠如・多動症

9

発達障害の関連図



複数の特徴を併せ持つ人は少なくない

10

このタイプの人はいくらいる？

- 自閉症スペクトラムの人は
100人に1人 (男女比 4:1 程度)
“特徴はあるが診断するほどではない”までを含めると、
10人に1人 ともいわれる(本田秀夫、2013)
- ADHDの人は 100人に3~5人 といわれている
- 通常学級に在籍する児童のうち(診断の有無問わず)、
教師が学習面・行動面で“支援が必要”と感じる子の割合は
8.8%との報告もある(文科省、2022) ※10年前の調査では6.5%
- 知的障害の人(療育手帳保持)は 1000人に9人(厚労省、2016)

11

2. 自閉症スペクトラムって？

12

自閉症スペクトラム

3つの領域(3つ組)※の特性がある

- 社会性(人とかかわり)
- コミュニケーション
- 想像力(イマジネーション)・こだわり

+

知的発達、遅れがある人もない人もいる

- ※ 診断マニュアルの改訂により、次の2領域に整理されてきている
- ① 複数の状況での対人コミュニケーションと対人相互作用の障害
 - ② 限局的反復的な行動・興味・活動があること

13

自閉症“スペクトラム”

- ◆ 特性がはっきりした人から、
一見わからない人まで幅広くいる
(スペクトラム=連続体)



- ◆ これらの特性がいくらかでもあれば、
支援の基本方針は共通する

14

社会性の特性

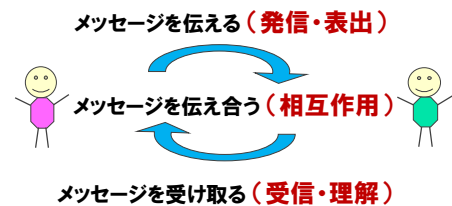
他の人の見方や気持ちがわかりにくい
直感的に肌で感じる事が難しい

人との相互的なかわりが難しい
孤立的、受身的、一方的になる
相手や場に応じた行動がとり難い



15

コミュニケーションとは



私たちは、このメッセージの伝え合いにおいて
言葉はもちろんのこと、視線や表情、しぐさ、身ぶりなど
言葉以外の方法もふんだんに使っている

16

コミュニケーションの特性①

発信・表出

使える言葉が限られている、少ない

言葉は話せても、必要なことが伝えられない

- 要求を伝えない、困ったときに援助を求めない、拒否しないなど自発性が乏しい
- いつ、何を、だれに、どのように伝えたいかわからない
- 相手の注意を引けない、切り出せない

視線、表情、しぐさなどをうまく使えない

17

コミュニケーションの特性②

受信・理解

言葉を聞いて理解することが苦手

抽象的なことばがわかりにくい

- もうちょっと、あとで、あれ、ちゃんと、ゆっくり、さっさと...

言葉どおりに受け取る

- いつでもどうぞ、やる気を見せる
目が飛び出る、もう帰れ

視線、表情やしぐさ、身ぶりの理解が難しい



18

イメージーション;想像力とは

目の前にないことを、頭の中で関係づけ、
思いをめぐらせる力のこと

「〇〇かな・・・？ △△かな・・・？
それなら、・・・こうしよう！」

⇒考えや行動を切り替えられる

19

イメージーションの特性①

- 予想外のことで混乱
- 気持ちや行動の切り換えが難しい
- 臨機応変な対応が難しい
- 中断や修正が苦手
- 見通しを持ちにくい



20

イメージーションの特性②

同じであることにこだわる

- ・手順、日課、位置、物、食べ物、etc.

興味のかたより

- ・広く浅くより、狭く深く

同じ行動を繰り返す



21

併存することの多い 感覚のかたより

鈍感さ/感覚が同居
多数派の感覚ではピンとこないものを、
強く好んだり、苦痛に感じたりする

視覚：回る物、光る物を眺めることに没頭／蛍光灯の光が苦痛

聴覚：キーキーする嫌な音も平気／バイクの音や泣き声に敏感

触覚：フワフワ・ブニブニなど特定の手触りを好む／服の素材に敏感

嗅覚：古い建物やインクなどの特定の臭いを好む／敏感

味覚：刺激の強い食べ物を好む／食感の違いに敏感 etc.

※ 温度・湿度・気圧などの変化に左右されやすい人も！



22

自閉症スペクトラムの人の生きにくさ

違いが理解されない
何で困っているかがわかりにくい

まわりの人たちから尊重されにくい
多数派の人のやり方に合わせなければいけない
できない、注意される、無理強いされる

不安・混乱、失敗体験

自信が持てない、無気力、自己否定

23

いきいきと過ごせるための支援とは

一人ひとりの特性を知る、理解する

特性を認め、尊重する
特性に合わせた活動選択、やり方

成功体験、人から認められる経験

安心、自信、意欲、自己肯定、信頼

24

おさらい(小テスト)

二次元コードを読み取って、
小テストにチャレンジしてみましょう！



25

おさらい(小テスト)



Let's try!

回答を送ると、
正解が返信されます

京都市発達障害者支援センターかがやき は
発達障害の診断がある行動障害の方を支援しています

電話 075-841-0375

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00
※土日祝、年末年始を除く

26